

令和6年3月13日

那須烏山市議会議長 渋井由放 様

経済建設常任委員会委員長 矢板清枝

### 所管事務調査結果報告書

令和4年第3回6月定例会において本委員会が申し出を行った閉会中の継続調査の結果について、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により、次のとおり報告します。

- 1 調査期間 令和4年6月16日から令和6年3月13日まで
- 2 構成委員 矢板清枝、興野一美、荒井浩二、小堀道和、高田悦男
- 3 調査事項
  - (1) 産業振興対策に関する事項
  - (2) 都市建設に関する事項
  - (3) 上下水道及び環境に関する事項
  - (4) その他所管に属する事項

### 4 調査結果

#### (1) 防災集団移転促進事業の視察

令和4年11月16日、茨城県大洗町を訪問し、令和元年東日本台風により被災した箇所において進めている防災集団移転促進事業の現状について視察研修を実施した。移転先候補地が確立していること、県職員が町に出向することで県と町の連携がスムーズに行われていること、町の財政負担を少しでも軽減できるような工夫を凝らした対策などについて伺った。

#### (2) 地域ブランド認証事業及びビジネスチャンス支援事業の視察

翌17日、宮城県登米市において地域ブランド認証事業とビジネスチャンス支援事業について視察研修を実施した。地域ブランド認証事業では首都圏・近隣都市圏等のホテルや飲食店に職員が訪問し、販路の拡大や事業者の育成サポートを行っていることを伺った。ビジネスチャンス支援事業では産業支援、創業支援、空き店舗活用支援の三本柱でビジネスのスタート、ステップアップを支援しており、支援事業を受け実際に起業した店舗を訪問した。起業した事業者が地元で愛

される飲食店として活躍している姿に感銘を受けた。

(3) 「雑草問題解決プロジェクト」への参加

令和5年6月15日及び8月2日、「一般社団法人 里山大木須を愛する会」を推進主体とし、企業版ふるさと納税を活用した「産官学による里地・里山再生プロジェクト」の一環である「雑草問題解決プロジェクト」の現地ワークショップに参加した。大木須地区の耕作放棄地等を見学し、またそれらの放棄地の解消を目指した取組について説明を受けた。

(4) リノベーションまちづくりの視察

令和5年11月14日、静岡県熱海市において2017年から2030年にかけて取り組んでいる「熱海リノベーションまちづくり」について視察研修を行った。シャッター街となっていた商店街のリノベーションを行った「熱海銀座通り商店街」を訪問し、空き店舗を活用した新しい店舗が軒を連ねている様子を見学した。補助金頼りではない、民間会社、著名人等の人材による取組、また職員の提案も活かしたまちづくりの体制や広域的な公共施設の在り方についても伺った。

(5) マイクロ水力発電の視察

翌15日、熱海市内の浄水場に設置されているマイクロ水力発電の設備を視察した。発電設備は浄水場の敷地内に収まる規模で、コンパクトなものであった。業者主導による取組で、導入費用や設置後の維持管理等において市の負担が少ない事業であることを伺った。収益は僅かではあるが再エネ化に貢献する事業であると感じ、今後はマイクロ水力発電を導入した他の自治体にも話を伺うなど、さらなる調査研究を進めることを望むものである。